

特別会計



老人保健

平成五年度の老人保健特別会計での医療費の占める割合は、総額九億九四九〇万八千円となり二・三〇七％の増額となりました。この増額の背景として、四年度に医療費単価の改定に伴い増額となったものです。

この会計の医療費負担割合は入院、外来、調剤等については支払基金が七〇％、国二〇％、県及び町がそれぞれ五％を負担し、施設療養費や老人訪問看護

療養費等については、支払基金が、国が、県と町が占す費用負担することになっていいます。老人の健康管理及び保健サービス等で町・医療機関等が今後どのように対応していくかが課題です。老人が在宅で安心して生活できるよう、高齢化社会対策を積極的に推進してまいります。

国民健康保険

平成五年度において、歳出面では主なものとして（対前年当初予算比）総務費及び保険給付費を併せて二・八％の増、又老人医療費の伸びが前年において約二・三％も急増したのに伴い、老人保健拠出金が九・六％の増額となり、全体で四・六％の伸び程度にとどまりました。

歳入面では一般会計より事務費及び助産費並びに財政安定化支援事業等の補助金を繰入することで保険税の伸びを〇・八％減にもつていく努力を行い、平成五年度歳入歳出総額五億三、九七二万四千円とし、今後一層国保の健全財政保持のため努力を重ねていきます。

高、四年度同様に、保険税負担の低所得層救済目的の保険基金安定制度では、国が、県と町が占す負担し、一般会計より合計で九四六万五千円を繰り入れるものとした。



国民健康保険

〈歳入〉 539,714千円

国民健康保険税	232,941千円	国庫支出金	186,463千円
療養給付費交付金	78,346千円	繰入金	36,676千円
線支	3,949千円	繰入金	1,339千円
共		同業	
そ		の	
		他	

〈歳出〉 539,714千円

保険給付費	365,080千円	老人保険拠出金	130,056千円
総共		務業	25,111千円
同		費	3,950千円
事		業	15,517千円
業		費	
の		他	
そ			

老人保健

〈歳入〉 997,344千円

支払基金	688,861千円	国庫支出金	205,142千円
繰入金	53,316千円	繰入金	51,008千円
支		の	7千円
の			
そ			

〈歳出〉 997,344千円

医療諸費	994,908千円	総公	1,932千円
務債		の	500千円
費		他	4千円

水道

〈事業収益〉 189,623千円

営業収益	185,636千円
営業外収益	3,957千円
特別利益	30千円

〈事業費用〉 176,442千円

営業費用	119,650千円	営業外費用	56,762千円
特別損失	30千円		

ガス

〈事業収益〉 262,887千円

ガス売上	252,289千円
営業雑収益	9,321千円
営業外収益	1,247千円
特別利益	30千円

〈事業費用〉 259,008千円

営業費用	229,849千円
営業雑費用	8,404千円
営業外費用	20,725千円
特別損失	30千円

下水道

〈歳入〉 813,900千円

町債	350,000千円	国庫・県支出金	157,700千円	繰入金	207,000千円
使用手数料	43,311千円	繰入金	55,889千円		
の					
そ					

〈歳出〉 813,900千円

下水道事業費	503,542千円	公債費	232,724千円
総予		務備	77,481千円
費		費	153千円

下水道

平成五年度の下水道事業は、小須戸第一分区（矢代田地区）一部供用開始をし、併せて幹線管渠工事の実施予定です。

公共下水道事業費は、前年度より二、六〇〇万円の減で三億八〇〇万円、単独事業費では、前年度より一、二三〇万円の減として一億五、一七〇万円を計上しました。

その他では、流域下水道建設負担金で一、一三万一千円、

ガス

収益的収入では二億六、二八八万七千円、同支出では二億五、九〇〇八千円を計上しました。

収益的支出では、減価償却費で一、〇五〇万九千円・マイコンメーター購入費八四七万二千円が増となりましたが、差引三八七万九千円の純利益を計上することができました。

水道

資本的支出では総額一億一八三万三千円を計上しましたが、主な事業としては、ガスの布設替工事と公共下水道工事に伴うガスの支障移設工事として八、四九二万五千円を計上しました。

収益的収入は一億八、九六二万三千円となり、同支出では、一億七、六四四万二千円を計上しました。

支出では経常経費の増と減価償却費三、五〇〇万円、企業債利息五、六六三万七千円を計上しました。

資本的支出では、送配水管布設替工事一億二、五八〇万円・配水管布設替工事三、一八五万円のほか下水道工事に伴う水道管支障移設替工事費二、〇〇〇万円、企業債償還金二、六〇五万円を計上した結果、総額では、二億一、三七九万七千円となっています。